

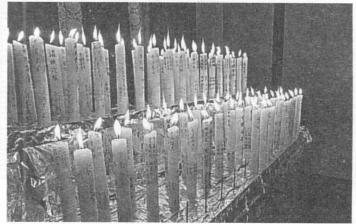
2013年を振り返る

1月1日、除夜の鐘とともに年が明けた2013年でした。

まず、朝日寺ホームページの境内ページをリニューアルしました。

1月19日には先代住職正隆師の1周忌を行ない、故人を偲びました。

2月3日には節分会を行ない、前年は直前に先代住職が逝去した影響で行なわなかつた節分会ですが、2年ぶりに



客殿にて行ない、2月3日恒例の賑わいと笑顔が戻りました。年々参加者の出足が早くなっていたことから、今年はお勤めの開始時刻を12:30と決めさせて頂きましたが、こんなにも楽しみにされている方が多いのか、10時台より徐々に昼食の恵方巻きを求めて訪れだし……、開始1時間前(11時半すぎ)には既にたくさんの方が待っておられました。しかし、一切ざわつき(賑わい!)が絶えることはなく、みなさん世間話であつという間に時間が流れている様子でした。住職・副住職の読経に合わせて、この1年の願い事などを記したろうそくを1人1本ずつ祭壇に立てていきました。その数約90本。みんなで祈りを捧げました。続いて豆まきと福引では大盛り上がりで、2年ぶりの開催でしたが、以前と変わらずたくさんの方がお参

りくださいましたこと、そしてみなさんが楽しそうにしている光景が見られましたこと、それが何よりの喜びです。

2月23日には、慶隆副住職が理紗(旧姓小河)と朝日寺にて結婚式を挙げました。境内で地域の方にも見守られながらの式でした。

5月恒例の花まつりでは昨年は5月11日(土)に行ないました。前日より何より天候が心配された中、前日に準備を行ないました。当日はあいにくの雨がちらついていましたが総代さんや婦人部の方々総出で決行、お参りは悪天候でやや少なかったですが、それでもみんなの力で例年通りに花まつりを行なう事



が出来ました。当日は大日如来の御身守珠が配られました。行事中にもお話を致しましたが、御開帳まで全てお参りされれば、8つの珠が揃うわけです。でも皆勤でなくても



心配ご無用! 来年の御開帳の際には、薬師如来の念珠玉とともに、紐と適当な数の小玉(ビーズ)と制作説明書を



お配りしますので、持っている個数に関係なく、各自がオリジナルの腕輪念珠が作ることができます。ちなみに「今まですべて持っている方(皆勤の方)は?」と問うたところ、結構な人数の方が手を挙げられまして、心温まりました。

6月17日には、「行基菩薩ゆかりの靈場巡礼講」の皆様が朝日寺へ団体参拝に来られました。遠くは山形県や秋田県からの方も見えました。

7月15日(海の日)には、恒例のよみあげ(投げ銭供養)



が行なわれました。戦没者と今年の新仏さまの冥福を約300人の方々で祈りました。

法要に先立ち、昨年は大瀧山実相院ご住職の丸尾良然僧正より「できる人よりできた人に」と題した法話をして頂きました。

我々僧侶だけでなく一般檀信徒の方々の心得として大切なことを話して頂きました。要約するとお布施とは決してお金だけではなく、いろんな形があるということです。感謝の気持ちを表すこと、それは笑顔を出すことや気持ちのよいあいさつをすることなどなど。

昨年も法要前には、他の参拝者へ志のお接待をする光景

が見られました。そして投げ銭供養の際には、亡くなつたご自分のご家族だけでなく、お世話になった地域の方へお賽銭が一齊に投げられる光景が広がりました。1年間に亡くなつた方をみんなで見送る、そんな絆を感じられる1年に1回の大好きな時間を今年も過ごせたと思います。こんな投げ銭供養が、珍しい風習としてテレビ局3社、新聞社1社の取材を受けました。

なお、今年の投げ銭供養は事情により、海の日ではなく7月20日(日)に行ないますのでご注意ください。

7月末よりお盆まで参り続けた棚経も猛暑の中でした。毎年一番暑い時期ではあります、檀家様のご先祖を1軒1軒拝みに参ること、そして檀家様お一人お一人とお会いできる機会として楽しみにお参りしております。昨年も汗拭っては「暑い中ご苦労様です。」などと声を掛けて頂き大変有り難かったです。

8月15日晚には『水まつり』を行ない、無事にご先祖の精霊送りをし、お盆が終わりました。



平成26年・年忌のご案内

今年の年忌は以下の通りです。

回忌	没年
一周忌	平成25年(2013年)
三回忌	平成24年(2012年)
七回忌	平成20年(2008年)
十三回忌	平成14年(2002年)
十七回忌	平成10年(1998年)
二十五回忌	平成2年(1990年)
三十三回忌	昭和57年(1982年)
五十回忌	昭和40年(1965年)

土日祝日は混み合うことがございますので、法事をされる方はお早めにご連絡下さい。



「朝日寺やすらぎ靈園」は一期分譲分となり、二期分として、新たに区画を分譲致しました。

永代使用料は一坪六八〇〇円、管理料は八〇〇円です。(昨年より永代使用料が一坪七四〇〇円です。)墓地をお考えの方はお気軽にご相談下さい。

また朝日寺墓苑には、お墓を管理する人がいない方やお墓の管理が困難な方のために朝日寺が責任を持って供養する永代供養塔があります。納骨料は朝日寺の檀信徒であるなしに関わらず、一靈二十五万円と墓碑書き込み料三万円です。また、同時に複数靈納骨される場合や既にお骨がなくなっている場合はお気軽にご相談下さい。

靈園・永代供養塔について

秋恒例の日帰り寺めぐりバスツアーは11月8日に美作方面へ、極楽寺、清眼寺の2ヶ寺参拝と奥津渓の観光に出掛けました。去年に続いての90名満員御礼での旅でした。2ヶ寺とも大変良いおもてなしをして頂き、また奥津渓谷の紅葉の時期も良く、参加されたみなさんが喜んでおられたのが印象的です。



この日は初めて参加される方が何人もおられましたが、出発から帰着まで終始温かな雰囲気で、この行事の大きな目的の1つである檀信徒同士の親睦も進んだと思います。

行事の企画立案、準備片付け、人集め、運営…、これらお寺の行事もいろんな方の協力なくしては成り立たないものであります。それだけでなく1件の法事や棚経を取ってみても、協力なくして成り立たないものだと思いますし、お寺自体が皆様の様々な協力の上に成り立っているものと思います。

昨年も皆様のご協力の上で、境内に人の輪を造ることが出来たのではないか。いよいよ今年4月は御開帳です。皆様の記憶に長く残る日になればと思っております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。